

(4月の果実見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年入荷量(t)	前年占有率(%)	
いちご類		4,730	101	5,138	773	95	769	-	-	栃木、福岡産中心の入荷となる。いちご類総体では入荷、価格ともに前年並。しかし、震災、原発等の影響で関東産の販売は4月当初まで厳しい模様。とちおとめの入荷量は少なかった前年並。あまおうは生育回復して3月末～4月上旬にピーク。さがほのかはシーズン終盤であるが入荷量、食味とも概ね順調。
みかん類		287	80	359	461	125	559	-	-	大分、愛知を中心にハウスみかんの入荷が始まる。甘夏柑、不知火は熊本、清美は愛媛が主産地。震災等の影響で消費は停滞し高額なハウスみかんは販売が厳しい。甘夏柑、不知火なども震災等の影響が心配される。全般の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。
びわ		89	90	84	1,679	99	1,898	-	-	長崎産中心の入荷で全体の9割を占める。長崎産は1週間ほど生育は遅れている。入荷量は生産規模が縮小傾向であることから前年を下回る。千葉産のハウス、露地ともに寒さで生育が遅れている。全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年並の見込み。